

令和8年4月21日

分任契約担当官陸上自衛隊  
北海道補給処足寄弾薬支処  
会計科長 村本 健

## 北海道補給処足寄弾薬支処におけるオープンカウンター方式による見積依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

### 3 件名リスト

一連番号	件名	納入(履行)場所	納期(履行期限)	見積依頼書公表日	見積書提出期限	見積り合わせの日時	防衛省競争参加資格	備考
7	庁舎空調機据付役務	足寄分屯地	8.7.31	8.4.22	8.5.14 2400	8.5.15 1000	全省庁統一資格は問わない	仕様書、見積書
8	空気調和設備保守整備・点検役務	足寄分屯地	8.6.30	8.4.22	8.5.14 2400	8.5.15 1000	全省庁統一資格は問わない	仕様書、見積書

### 4 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先

〒089-3725

北海道足寄郡足寄町平和173番地

陸上自衛隊足寄分屯地 足寄弾薬支処会計科 担当：鎌塚

TEL：0156-25-5811（内線）347（自動音声の場合内線347#を押してください。）

FAX：0156-25-5811（内線）348

仕様等に関する問い合わせ 0156-25-5811（内線）243 担当：佐藤

※FAX送信の方は0156-25-5811をダイヤルし、ポーズを10回入力し、接続先FAX番号348を入力しておかけ下さい。

その他のお問い合わせは、211を押すか、そのまましばらくお待ちください。FAXが繋がらない場合はメールでも可能です。

メールで送信の際は、電話にて受信の確認をしてください。

fin-asyoro-nadep@inet.gsdf.mod.go.jp

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
庁舎空調機据付役務	2026E-7		
	防衛大臣承認	令和 年 月 日	
	作 成	令和 8年 4月 15日	
	変 更	令和 年 月 日	
	作成部隊等名	足寄弾薬支処総務科営繕班	

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、足寄弾薬支処において実施する庁舎空調機据付役務（以下、“役務”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は次による。

- a) 国土交通省公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）
- b) 国土交通省公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
- c) 国土交通省公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- d) 国土交通省公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する文章は、この仕様書に規定する範囲内においてこの一部をなすものであり、入札書または見積書の提出時における最新版とする。

## 2 役務に関する要求

### 2.1 一般的要求

本役務は、官給品である壁掛型パッケージエアコン（以下、“空調機”という。）1台を足寄分屯地庁舎当直室に据付けるもので、官給品以外の必要な材料は受注者が用意する。

### 2.2 資材等の仕様

- a) 使用材料は空調機以外全てを受注者が準備するものとし、JIS規格又は同等品以上のもので新品を使用し役務現場に搬入後、監督官の検査を受け合格したものを使用する。
- b) 使用材料は本役務の特性・必要性とされる強度、機能の確保、コスト等に留意しつつ、環境物品等の調達を推進するものとし、やむを得ず材料を変更する必要がある場合は監督官と協議する。
- c) 本役務において、ディーゼルエンジン出力7.5kw～260kwの建設機械（発動発電機、空気圧縮機等）を使用する場合は排出ガス対策型を使用するものとし、低騒音型・低振動型として指定されたものを使用する。ただし、これにより難しい場合は監督官と協議する。

### 2.3 仮設等

- a) 施工及び資材等の搬出入に伴う仮設等は受注者の責任において定め、監督官の承諾を受けるものとする。
- b) 役務に使用する水・電気等は、全て受注者の負担とする。

## 2.4 役務実施場所

足寄郡足寄町平和173番地 陸上自衛隊足寄分屯地庁舎当直室

## 2.5 役務実施日

- a) 役務実施日は契約締結後に発注者と受注者間で決めるものとする。基本的に月曜日から金曜日の0815～1700の施工とするが、土日祝（以下、“休日”という。）又は1700以降に施工を要する相応の理由がある場合は監督官と協議する。
- b) 施工日は、本役務で取り付ける空調機の電源設備改修工事が完了した日以降とする。尚、事前準備等に関してはそれに限らない。

## 2.6 施工要領

### 2.6.1 空調機

支給する空調機は表による。

－表－

メーカー名	名称	型式	台数	重量(kg)／台	備考
三菱電機	室内機	PK-RP80KA21	1	21	官給品
	室外機	PUZ-ERMP80SHA15	1	59	官給品

※付属品なし

### 2.6.2 据付

- a) 室外機の架台は受注者が用意する。材質は金属製とし、設置方式は問わないが地面に置く場合は、架台を基礎ブロックに固定し地面に埋めるものとする。
- b) 電源は单相200Vとし、既設の専用漏電遮断器（以下、“専用遮断器”という。）から給電する。
- c) リモコンの据付場所は別途指示する。

### 2.6.3 配管

- a) 冷媒配管は断熱材被覆銅管とし、細部仕様は官給品のメーカー指定（以下、“指定”という。）による。
- b) ドレン配管の仕様は指定による。
- c) 冷媒及びドレン配管（以下、“冷媒配管等”という。）は合わせて配管し化粧カバーで保護する。
- d) 冷媒配管等は既設蒸気管を避けて配管する。壁際から離れる部分はブラケット等で支持し、フリーコーナー等で保護する。

### 2.6.4 配線

- a) 電源用ケーブル（以下、“ケーブル”という。）はEM-CEケーブルとする。
- b) 室内外連絡配線（以下、“連絡線”という。）はVVVFケーブルとする。
- c) ケーブルは専用遮断器2次側に接続し、既設配電盤から立上げて天井配線とする（既設電線管使用）。天井から立ち下げる際は天井ボードを貫通させ冷媒管等と合わせて室外機まで配線する。
- d) ケーブルの天井ボード貫通箇所はツバ管で保護する。
- e) ケーブル立ち下げ箇所は化粧カバー及びT型ジョイントで隠ぺいする。
- f) 連絡線はケーブル・冷媒管等と合わせて室外機まで配線する。

### 2.6.5 はつり

- a) 穿孔の大きさは80φを見込むが、屋外に出す配線・配管の大きさに合わせて調整する。
- b) 穿孔箇所には防水処置を施す。

## 2.6.6 接地

室外機及び室内機の接地は既設配電盤のアース端子からとるものとし、用意するケーブル、連絡線の1芯を使用する。

## 2.6.7 気密試験

配管接続後に気密試験を実施する。

## 2.6.8 その他

その他の細部要領は空調機の据付説明書による。

## 2.7 発生材処理要領

- a) 役務に伴い発生した少量のコンクリート殻、ボード類等の廃棄物はそれぞれ分別して監督官へ引き渡すものとする。
- b) 梱包材等の廃棄物は受注者の責任において各種関係法令を遵守し適切に処分する。
- c) 撤去した金属類については監督官へ引渡すものとし、種別ごとに計量し報告するものとする。
- d) 監督官が指定する金属類の発生材は、監督官の指示する場所へ運搬し集積するものとする。

## 3 品質保証

### 3.1 役務材料の試験

製造メーカーの社内規格による受渡検査とする。

### 3.2 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

## 4 その他の指示

### 4.1 主要な提出書類

#### 4.1.1 品質証明書

主要な役務材料（以下、“材料”という。）の品質証明書を発注者へ提出する。

#### 4.1.2 材料搬入報告書

材料を役務現場に搬入した際は監督官の材料検査を受検し、その結果を役務材料搬入報告書として発注者へ提出する。

#### 4.1.3 写真

材料の搬入時、役務工程毎及び発注者から撮影の指示があった場合はその都度写真撮影をし、A4-S版に整理したアルバム等を発注者へ提出する。

#### 4.1.4 工程表

役務工程確認のため、施工前に工程表を発注者へ提出する。

#### 4.1.5 その他提出書類

本仕様書で示される以外の書類提出を求められた場合は速やかに提出する。

### 4.2 秘密保全及び安全管理

#### 4.2.1 写真撮影

デジタルカメラを使用する場合は、役務終了後データを削除するものとし、フィルムカメラを使用する場合は、フィルムを発注者へ提出する。

#### 4.2.2 図書

受注者は、発注者から貸与された図書等を役務関係者以外に貸出、複写、閲覧させてはならない。

#### 4.2.3 安全管理

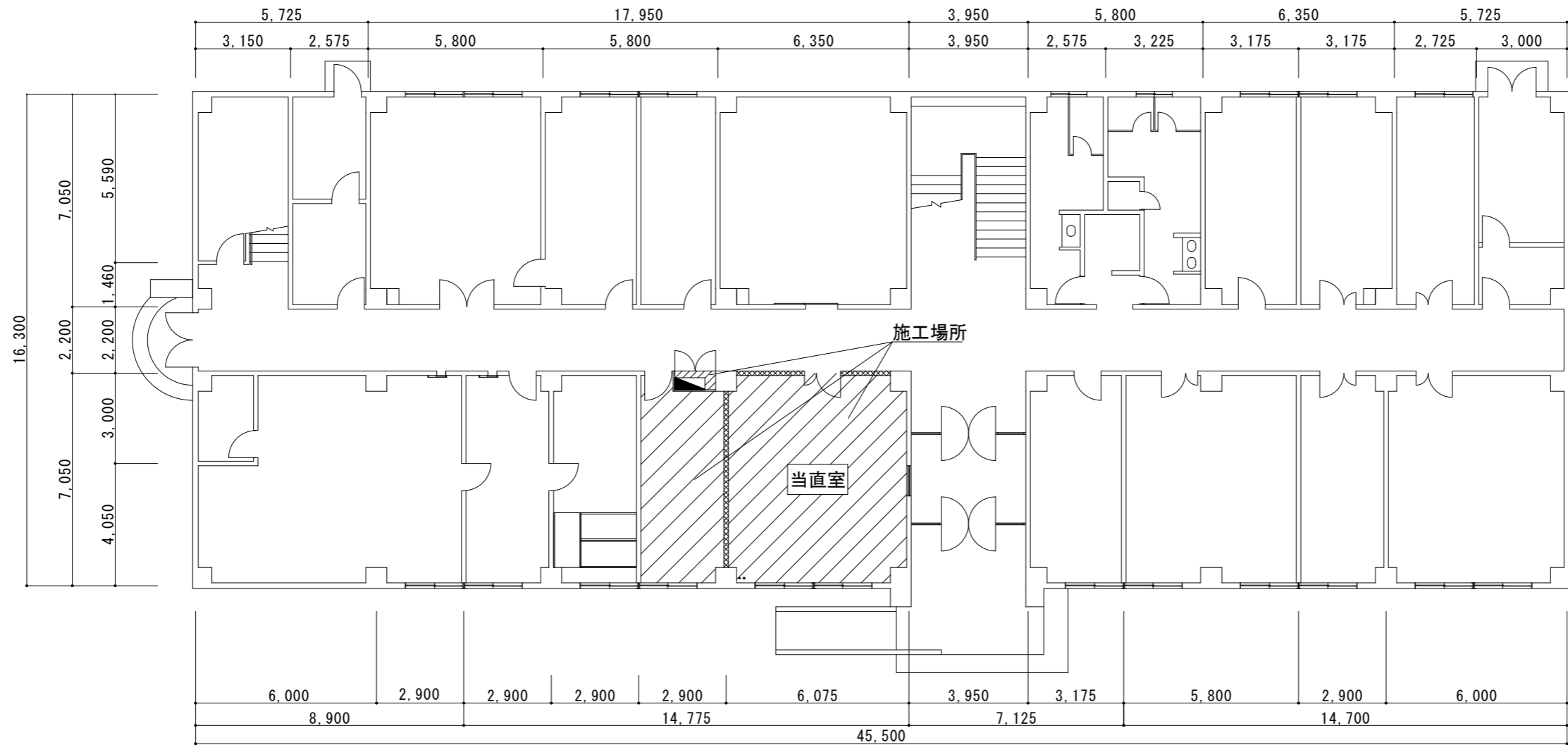
- a) 本役務の安全管理は遺漏なく行い事故防止に留意するとともに、事故等の発生においては、受注者の責任において処置し、速やかに監督官に報告する。
- b) 施工中、役務対象機器等の不備、又は機能に不良箇所を発見した場合は、直ちに監督官に報告しその処置について指示を受けなければならない。
- c) 役務中、受注者は常に安全に留意した現場管理を行い、災害の防止を図らなければならない。

#### 4.3 疑義及び軽微な変更

本役務に関して疑義及び軽微な変更が生じた場合は、監督官と協議し指示に従い施工する。ただし、請負金額の変更はしないものとする。

#### 4.4 補償

- a) 役務中、役務対象機器等に損害を与えた場合は、発注者に報告するとともに、受注者の責任において原状回復させるものとする。
- b) 役務完了後、役務対象機器等が機能不良となり、その原因が受注者の責に帰すべき理由のものは、その責任において原状回復させるものとする。

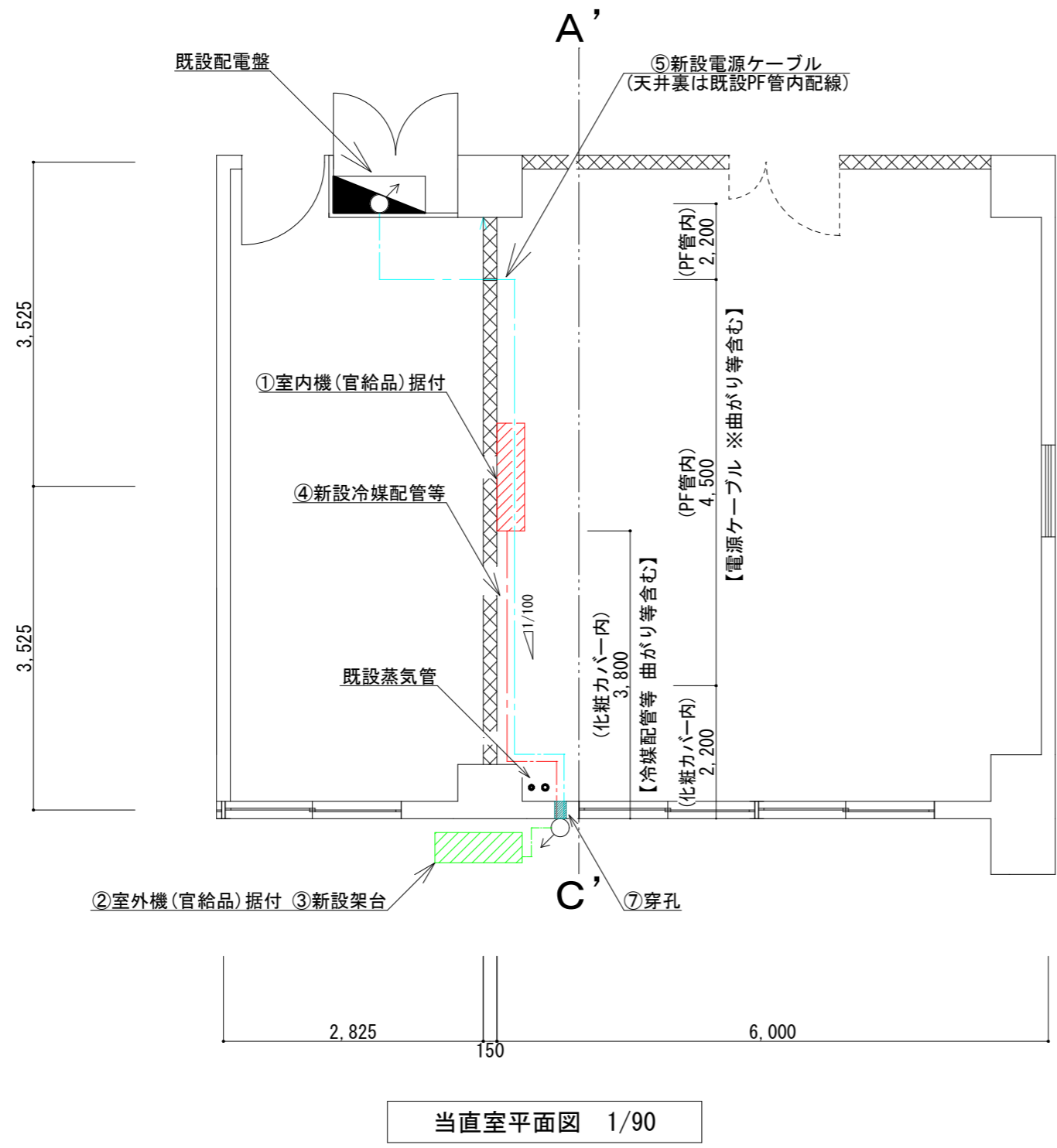


庁舎1階平面図

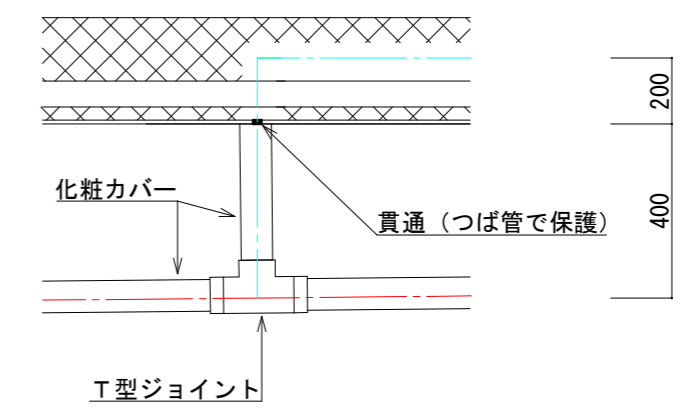
【据付役務概要一覧】

項目	材料等	仕様・規格	数量	備考
①室内機(官給品)据付	エアコン室内機	三菱電機 PK-RP80KA21	1台	官給品
②室外機(官給品)据付	エアコン室外機	三菱電機 PUZ-ERMP80SHA15 電源:1φ200V	1台	官給品
③新設架台	架台	金属製 防錆仕様	1台	
④新設冷媒配管等	冷媒配管	断熱材被覆銅管(細部規格はメーカー指定による)	6.6m	
	WVFケーブル	1.6mm <sup>2</sup> 4芯	6.6m	
	ドレン配管	メーカー指定による	5.8m	
	エアコン配管化粧カバー	樹脂製 アイボリー	6.2m	
⑤新設電源ケーブル	化粧カバー用T型ジョイント	樹脂製 アイボリー	1個	
	化粧カバー用フリーコーナー	樹脂製 アイボリー	1.4m	既設蒸気管迂回冷媒配管用
⑥新設配管支持用ブラケット	EM-CE	3.5mm <sup>2</sup> 3芯	14.8m	
	A型ブラケット	長辺200mm×短辺200mm×厚さ3.2mm	2個	
⑦穿孔	フラットバー	幅36mm×長さ200mm×厚さ3.2mm	2個	
	穿孔及び防水処置	80φを見込む	1箇所	

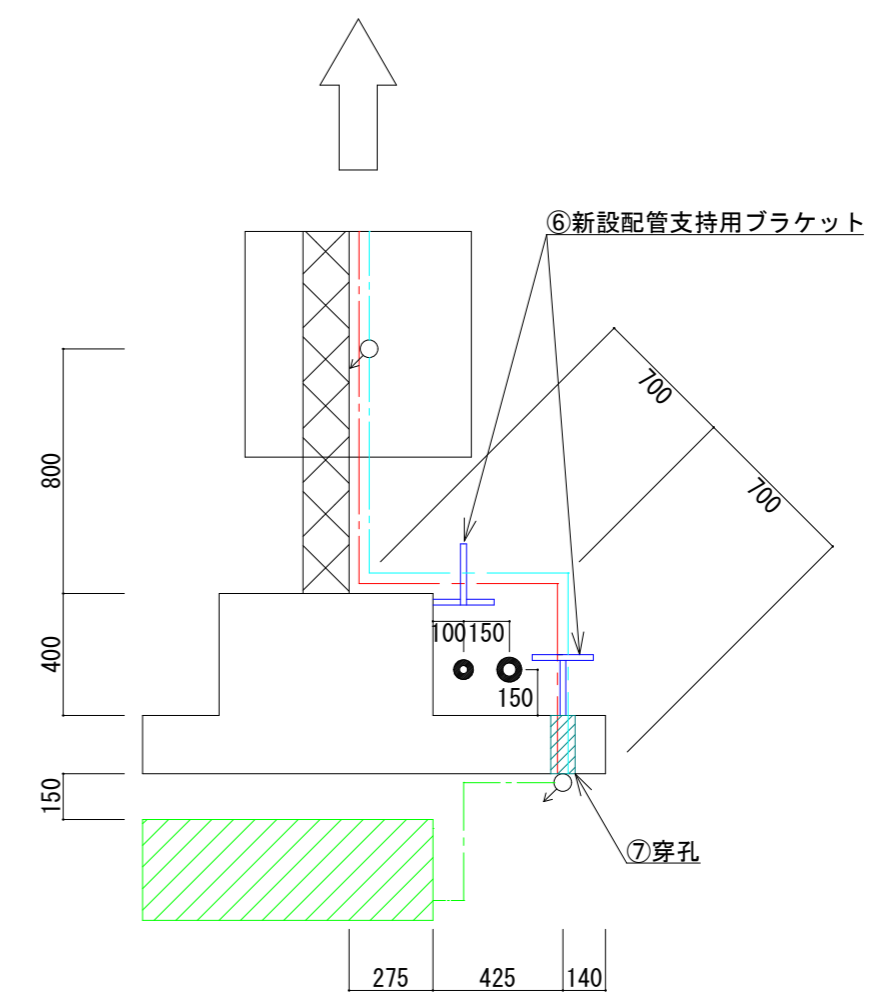
件名	庁舎当直室空調機据付役務		
図名	施工図①		
縮尺	1/250	図番	2/4



当直室平面図 1/90



ケーブル立下げ箇所詳細図 1/25



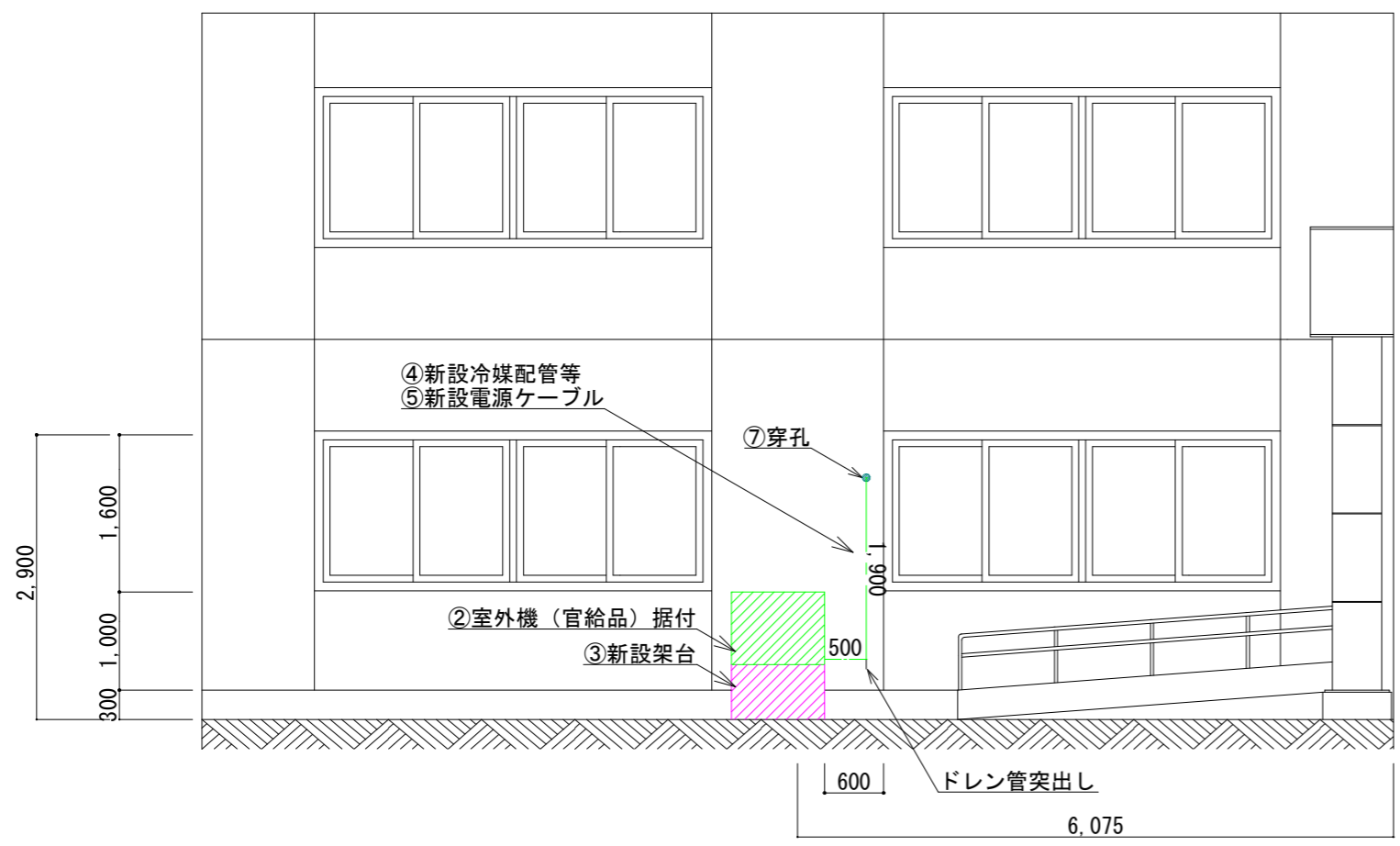
既設蒸気管周辺 1/35

凡例

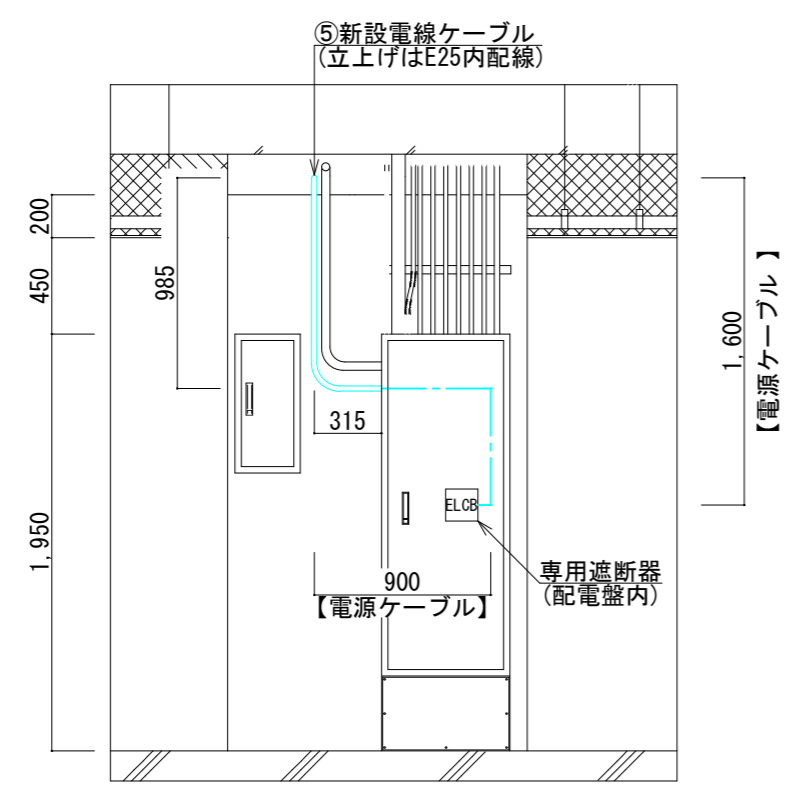
連番	記号	名称	備考
1	XXXXXX	耐火間仕切り	中空壁
2	■	配電盤	
3	○↑	立上げ	
4	○↓	立下げ	
5	△1/100	勾配	
6	---	冷媒配管等	
7	---	電源ケーブル	
8	---	冷媒配管等+電源ケーブル	

件名	庁舎当直室空調機据付役務		
図名	施工図②		
縮尺	図番	3/4	

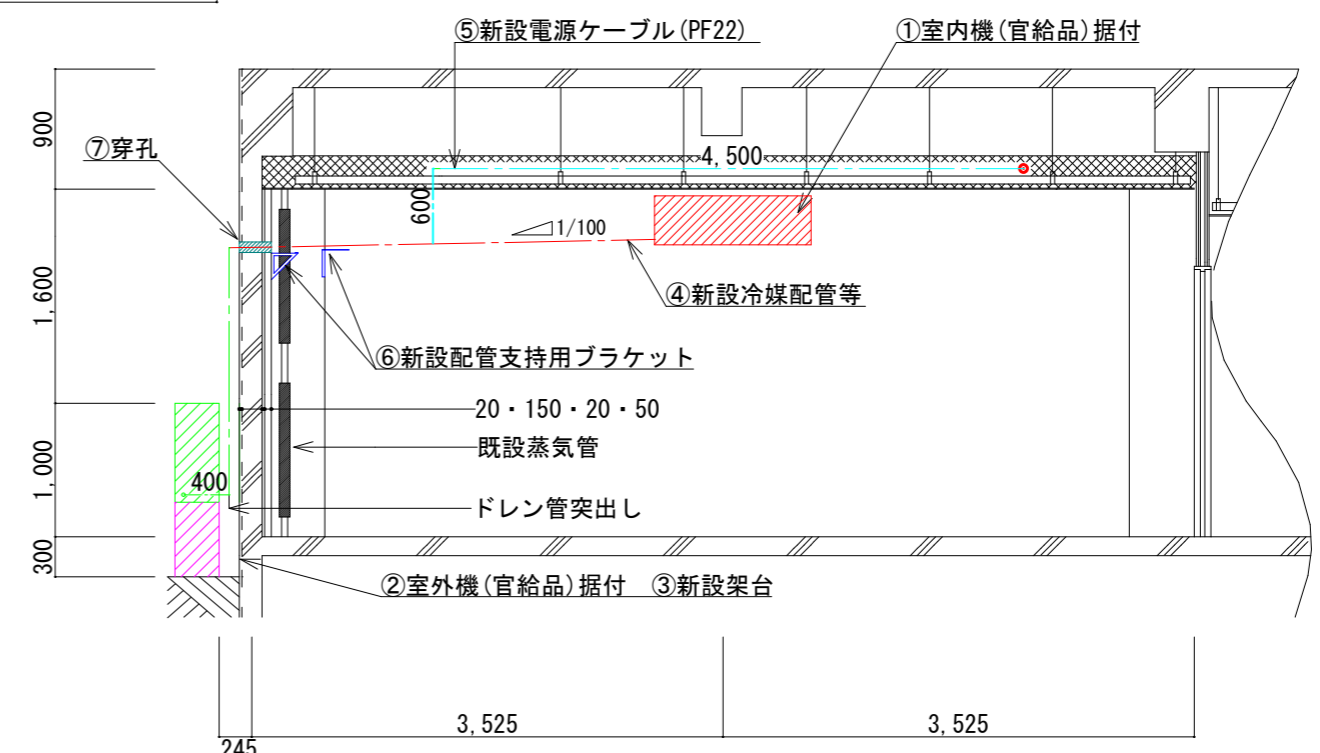
凡例	連番	記号	名称	備考
	1	XXXXXX	耐火間仕切り	中空壁
	2	■	配電盤	
	3	↑	立上げ	
	4	↓	立下げ	
	5	△1/100	勾配	
	6	---	冷媒配管等	
	7	---	電源ケーブル	
	8	---	冷媒配管等+電源ケーブル	



庁舎当直室周辺C側立面図 1/100

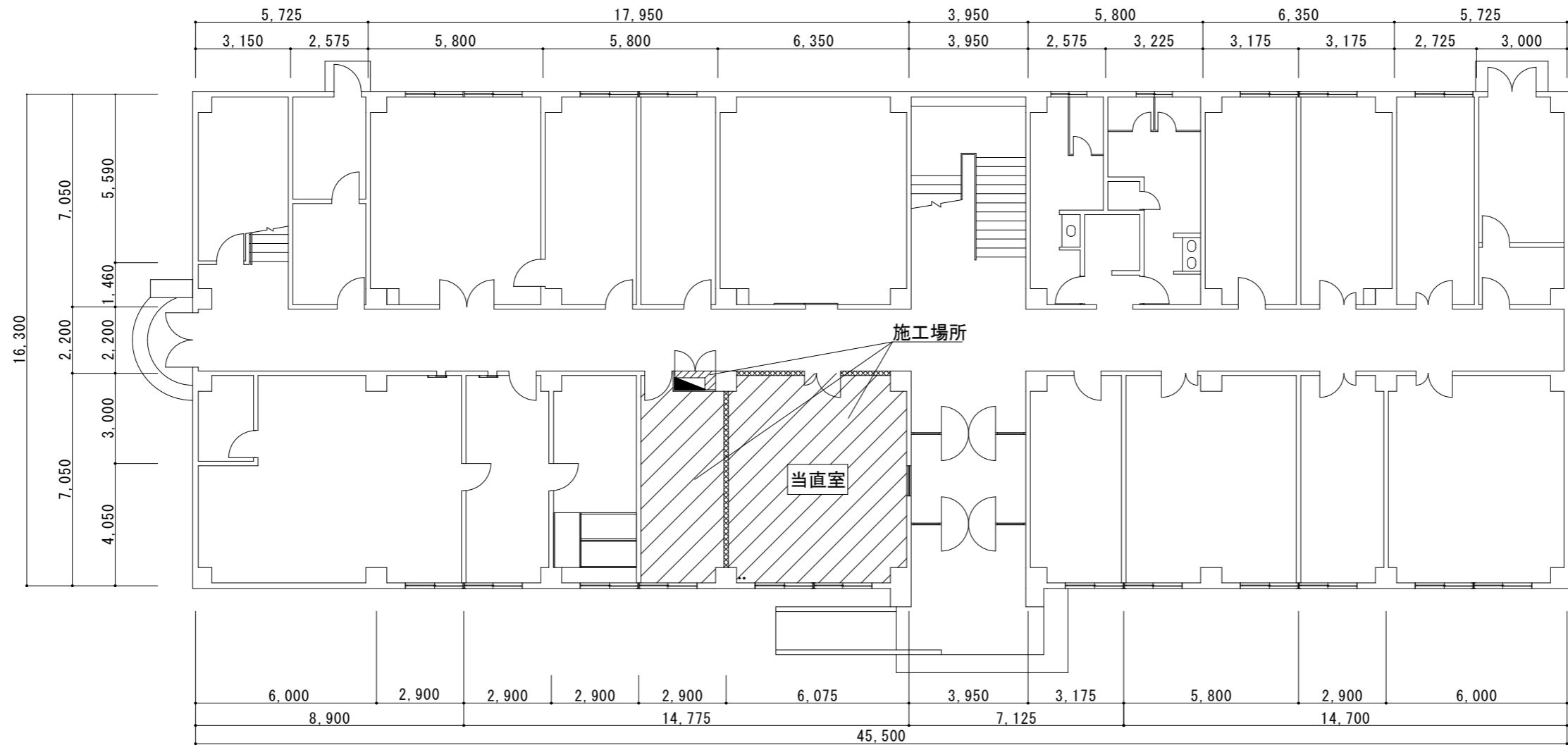


既設配電盤A側立面図 1/50



当直室A'-C'断面図 1/80

件名	庁舎当直室空調機据付役務		
図名	施工図③		
縮尺	図番	4/4	

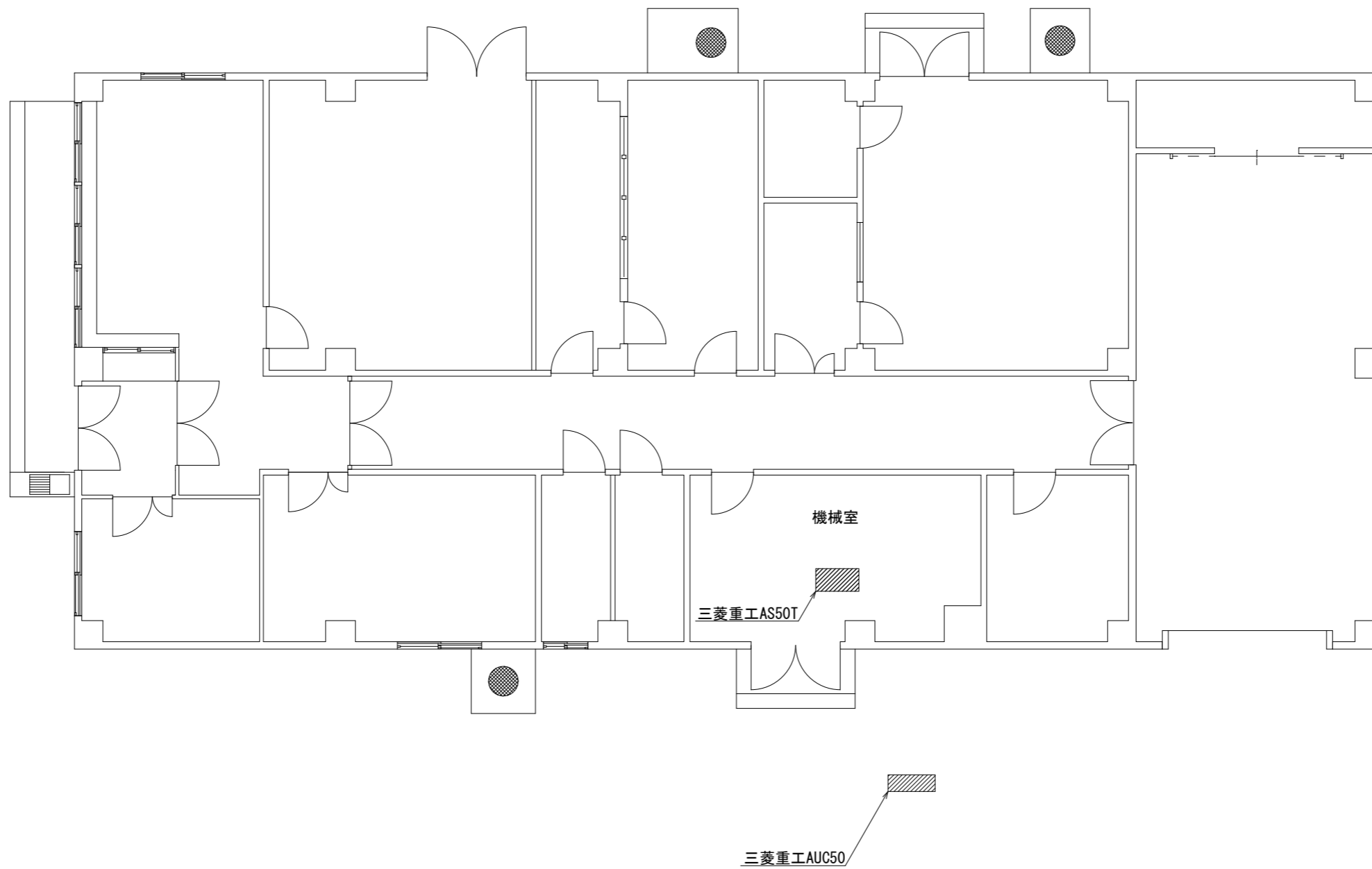


庁舎1階平面図

【据付役務概要一覧】

項目	材料等	仕様・規格	数量	備考
①室内機(官給品)据付	エアコン室内機	三菱電機 PK-RP80KA21	1台	官給品
②室外機(官給品)据付	エアコン室外機	三菱電機 PUZ-ERMP80SHA15 電源:1φ200V	1台	官給品
③新設架台	架台	金属製 防錆仕様	1台	
④新設冷媒配管等	冷媒配管	断熱材被覆銅管(細部規格はメーカー指定による)	6.6m	
	WFケーブル	1.6mm <sup>2</sup> 4芯	6.6m	
	ドレン配管	メーカー指定による	5.8m	
	エアコン配管化粧カバー	樹脂製 アイボリー	6.2m	
⑤新設電源ケーブル	化粧カバー用T型ジョイント	樹脂製 アイボリー	1個	
	化粧カバー用フリーコーナー	樹脂製 アイボリー	1.4m	既設蒸気管迂回冷媒配管用
⑥新設配管支持用ブラケット	EM-CE	3.5mm <sup>2</sup> 3芯	14.8m	
	A型ブラケット	長辺200mm×短辺200mm×厚さ3.2mm	2個	
⑦穿孔	フラットバー	幅36mm×長さ200mm×厚さ3.2mm	2個	
	穿孔及び防水処置	80φを見込む	1箇所	

件名	庁舎当直室空調機据付役務		
図名	施工図①		
縮尺	1/250	図番	2/4



件名	空気調和設備保守整備・点検役務		
図名	警衛所平面図		
縮尺	1/150	図番	3/3

# 空気調和設備保守整備点検表

会社名	TEL				
所在地					
整備実施日時					
整備実施者	(印)				
使用目的	1 冷房運転		2 年間冷房運転		3 冷暖房運転
顧客名		機種			
所在地		製造番号			
使用目的		機種			
据付場所		製造番号			
結果：○良好    ×早期修理    △修理要    ◎清掃保守済み					
点検項目		点検結果	点検項目		点検結果
冷却器 (凝縮器)	内部の汚れ		安全装置	高圧圧力スイッチ	
	ファンの状態			低圧圧力スイッチ	
	ファンモーターの状態			温度調節器	
	フィン付コイルの状態			可溶栓	
	振動・騒音			制御盤	
	ネジ・ボルトの緩み			サーマルリレー	
	ケーシングの状態			マグネットスイッチ	
				パイロットランプ	
冷却装置	膨張弁・キャピラリチューブの状態		付属機器	温度ヒューズ	
	フィン付コイルの状態			冷媒配管	
	ファンモーター・Vベルトの状態			ドレン配管	
	サービスバルブ・配管の状態			冷却ファン制御装置	
	冷媒漏れ点検			エアフィルター	
	圧縮機の状態			電源操作盤	
	圧力計の指示			スイッチ・ブレーカー	
	振動・騒音			加湿器	
ネジ・ボルトの緩み		暖房器			
エパボレーターの汚れ					
運 転 状 態 測 定 値					
運転電流	圧縮機	A	運転電圧		V
	室内送風機	A	冷却器温度	入口側	℃
	室外送風機1	A		出口側	℃
	室外送風機2	A	冷風・冷水温度	入口側	℃
		出口側		℃	
絶縁抵抗	圧縮機	Ω	圧縮機運転圧力	高圧側	kg/cm <sup>2</sup>
	室内送風機	Ω		低圧側	kg/cm <sup>2</sup>
	室外送風機1	Ω			
	室外送風機2	Ω			
備考					

監督官	令和 年 月 日
	(印)

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号		仕 様 書 番 号
空気調和設備保守整備・点検役務		2026E-8
	防衛大臣承認	令和 年 月 日
	作 成	令和 8年 4月15日
	変 更	令和 年 月 日
	作成部隊等名	足寄弾薬支処総務科営繕班

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、足寄弾薬支処において実施する空気調和設備保守整備・点検役務（以下、“役務”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、国土交通省公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する文章は、この仕様書に規定する範囲内においてこの一部をなすものであり、入札書または見積書の提出時における最新版とする。

## 2 役務に関する要求

### 2.1 一般的要求

本役務は、陸上自衛隊足寄分屯地で使用しているパッケージエアコン（以下、“空調機”という。）3台の保守整備・点検（以下、“保守作業”という。）をするもの。

### 2.2 役務実施場所

足寄郡足寄町平和173番地 陸上自衛隊足寄分屯地警衛所及び庁舎

### 2.3 役務実施日

役務実施日は契約締結後に発注者と受注者間で決めるものとする。基本的に月曜日から金曜日の0815～1700の施工とするが、土日祝（以下、“休日”という。）又は1700以降に施工を要する相応の理由がある場合は監督官と協議する。

### 2.4 実施要領

#### 2.4.1 空調機

点検対象の空調機は表による。

-表-

連 番	設置場所	製造メーカー名	名 称	型 式	室内機設置方式
1	警衛所 (機械室)	三菱重工	室内機	AS50T	床置
			室外機	AUC50	

－表（続き）－

連番	設置場所	製造メーカー名	名称	型式	室内機設置方式
2	庁舎 (事務室 A)	三菱電機	室内機	PCA-J56GA	天吊
			室外機	PU-J56GA	
3	庁舎 (事務室 B)	ダイキン	室内機	FHP50FA	天吊
			室外機	RZRP50BFV	

#### 2.4.2 保守整備・点検

保守作業については監督官立会いの元で下記項目を実施するものとし、結果を別紙「空気調和設備保守整備点検表」に記録する。尚、機種により下記点検項目を実施し難い場合は監督官と協議する。

#### 2.4.3 実施項目

- a) 圧縮機，送風機，動力伝達装置（Vベルト等），安全装置，自動制御装置及びその他付属品の点検整備
- b) 冷却器（凝縮器）の点検整備及び内外の清掃
- c) 機器回転部の調整及び給油並びに振動異常音等の点検・確認
- d) 冷媒配管系統の漏れ点検・調整及びスケール等の除去
- e) 各種バルブ，フィルター，ストレーナーの点検・調整・清掃
- f) 圧縮機等の圧力の測定
- g) 電気回路の測定
- h) パッケージユニットの手入れ
- i) 総合動作の確認・運転操作及び技術上の助言・指導
- j) その他、必要と認められる箇所の点検・調整・整備・清掃

#### 2.4.4 その他

保守作業により部品交換、修理、ガス充てん等の所要が発生した場合は監督官の指示を仰ぐものとする。

### 3 品質保証

#### 3.1 試験

- a) 試験は各機能の動作・異音等の有無及び冷媒ガスの漏れを確認するものとし、試験（測定）に必要な器材等は受注者等が準備するものとする。
- b) 試験等に使用する計測器は、特に指定されない場合においても、適切な期間を定めて校正を行い、精度維持に努めるものとする。“計量法”などに定められたものは、これに従うものとする。

#### 3.2 監督及び検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

### 4 その他の指示

#### 4.1 主要な提出書類

##### 4.1.1 空気調和設備保守整備点検表

保守作業の実施結果を本点検表に記録して提出する。

#### 4.1.2 写真

役務の工程毎及び発注者から撮影の指示があった場合はその都度写真撮影をし、A4－S版に整理したアルバム等を発注者へ提出する。

#### 4.1.3 工程表

役務工程確認のため、事前に工程表を発注者へ提出する。

#### 4.1.4 その他提出書類

本仕様書で示される以外の書類提出を求められた場合は速やかに提出する。

### 4.2 秘密保全及び安全管理

#### 4.2.1 写真撮影

デジタルカメラを使用する場合は、役務終了後データを削除するものとし、フィルムカメラを使用する場合は、フィルムを発注者へ提出する。

#### 4.2.2 図書

受注者は、発注者から貸与された図書等を役務関係者以外に貸出、複写、閲覧させてはならない。

#### 4.2.3 安全管理

- a) 本役務の安全管理は遺漏なく行い事故防止に留意するとともに、事故等の発生においては、受注者の責任において処置し、速やかに監督官に報告する。
- b) 作業中、役務対象機器等の不備、又は機能に不良箇所を発見した場合は、直ちに監督官に報告しその処置について指示を受けなければならない。
- c) 役務中、受注者は常に安全に留意した現場管理を行い、災害の防止を図らなければならない。

### 4.3 疑義及び軽微な変更

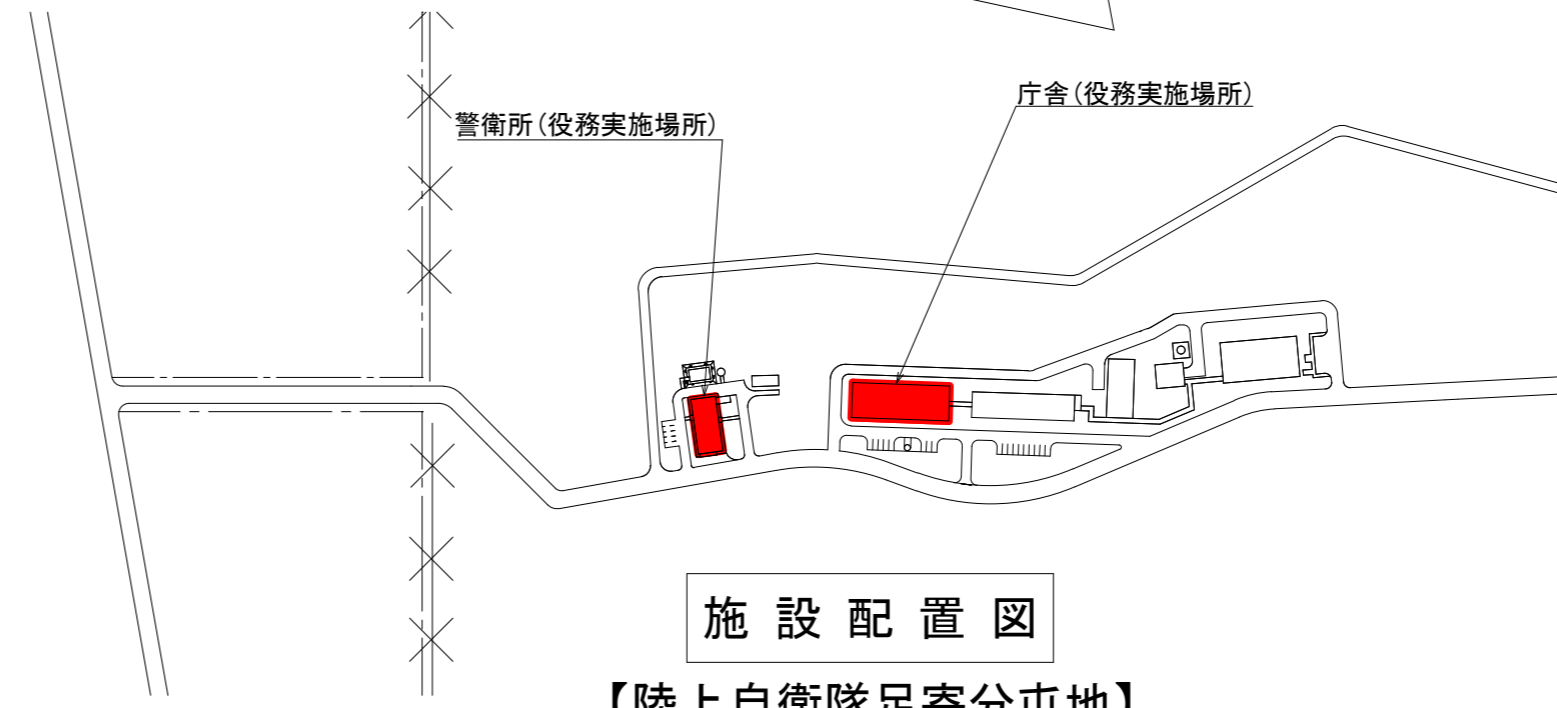
本役務に関して疑義及び軽微な変更が生じた場合は、監督官と協議したのち指示に従い作業する。ただし、請負金額の変更はしないものとする。

### 4.4 補償

- a) 役務中、役務対象機器等に損害を与えた場合は、発注者に報告するとともに、受注者の責任において原状回復させるものとする。
- b) 役務完了後、役務対象機器等が機能不良となり、その原因が受注者の責に帰すべき理由のものは、その責任において原状回復させるものとする。



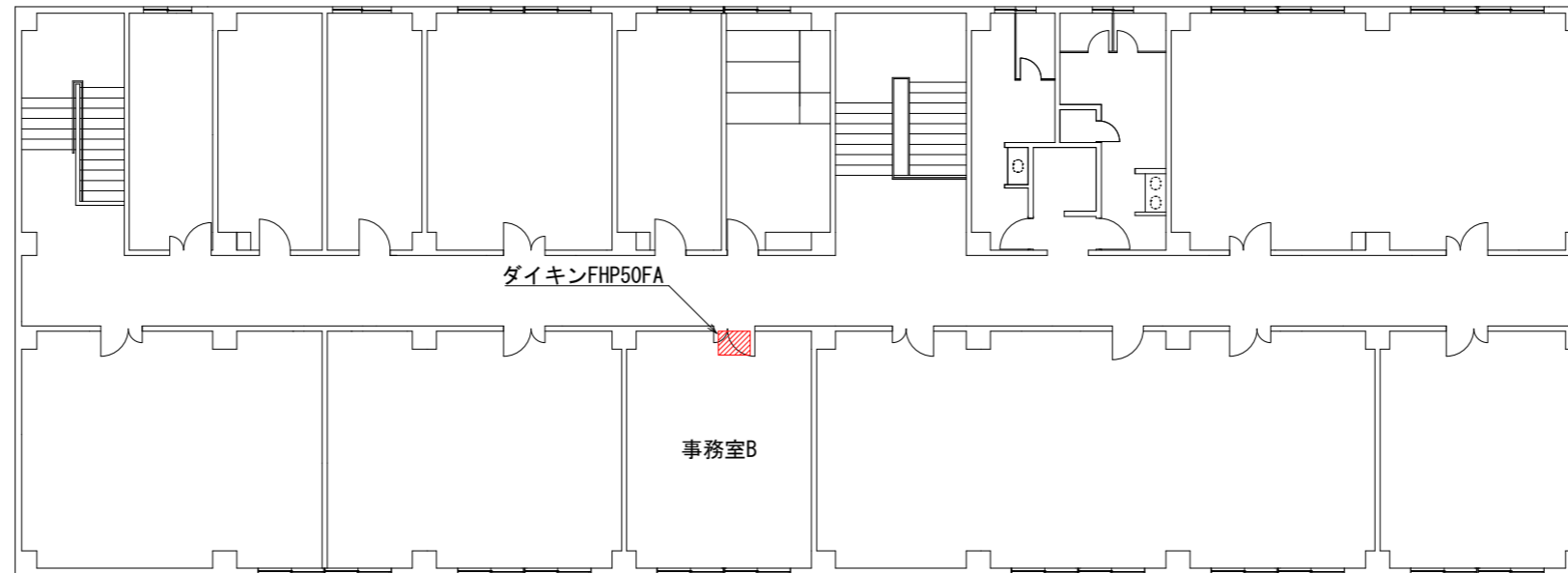
**案内図**  
【北海道足寄郡足寄町】



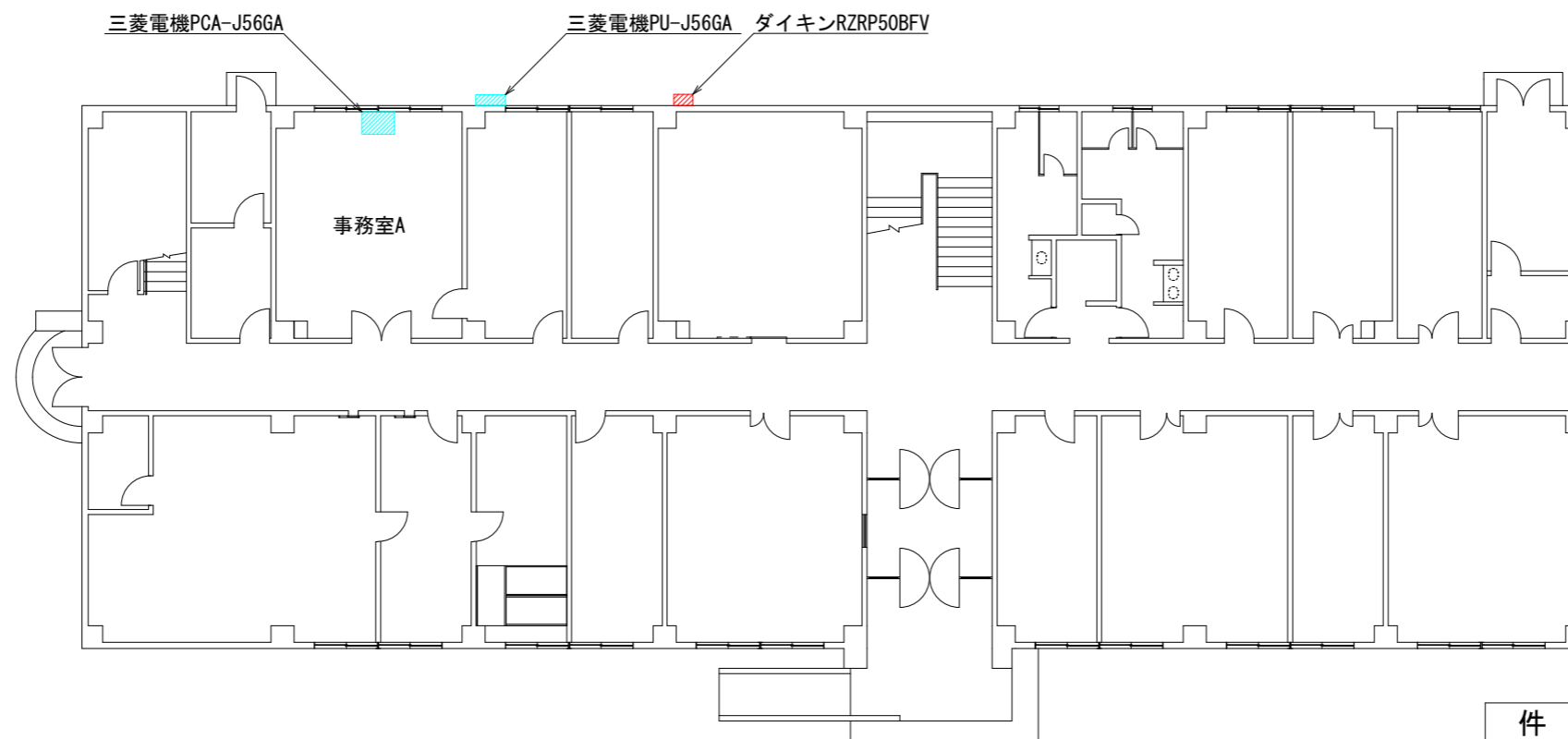
**施設配置図**  
【陸上自衛隊足寄分屯地】

件名	空気調和設備保守整備・点検役務		
図名	案内図		
縮尺		図番	1/3

2階



1階



件名	空気調和設備保守整備・点検役務		
図名	庁舎平面図		
縮尺	1/300	図番	2/3

# 見 積 書

件名リスト一連番号	7
-----------	---

見積金額¥

(消費税及び地方税を含まない。)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
庁舎空調機据付役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
納 入 ( 履 行 ) 場 所	足寄分屯地	納 期 ( 履行期限 )	8.7.31		
契 約 保 証 金	( 免 除 )	入札 ( 見積 ) 書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

年            月            日

分任契約担当官  
陸上自衛隊北海道補給処足寄弾薬支処  
会計科長    村    本            健            殿

住            所  
会    社    名  
代 表 者 名

(注) 押印を省略する場合には、担当者氏名及び連絡先を記入すること。

# 見 積 書

件名リスト一連番号	8
-----------	---

見積金額¥

(消費税及び地方税を含まない。)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
空気調和設備保守整備・点検役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
納入（履行） 場 所	足寄分屯地		納 期 ( 履行期限 )	8.6.30	
契約保証金	( 免 除 )	入札（見積）書有効期間		/	

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

年            月            日

分任契約担当官  
陸上自衛隊北海道補給処足寄弾薬支処  
会計科長 村 本 健 殿

住 所  
会 社 名  
代 表 者 名

(注) 押印を省略する場合には、担当者氏名及び連絡先を記入すること。